

# 鎌倉女子大学生涯学習センター

## 2024年度公開講座 前期プログラム

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス

特別講座

リカレント教育で人生をより豊かに

資料代：500円（3テーマ共通）

リカレント教育という言葉が度々耳にするようになりました。リカレントとは「繰り返す・循環する」という意味で、いったん学校教育から離れた人がそれぞれの人のタイミングに応じて再び学び、これを活かした社会活動を行うことです。皆さんの新たな社会参画を後押しするための機会に繋がることを願って、今回はライフステージに応じた実践的な講座を開設しました。実際には別の仕事に就いていただけれど折角取得した教員免許を活用したい、基礎知識を今後免許として実社会に活かしたい、といった思いを後押しできれば幸いです。本学の得意とするいくつかの分野を前期と後期に分けて開催します。ぜひこれからの人生に活用してください。

### 女性のキャリア形成と家族形成

鎌倉女子大学教授 佐藤 淑子

少子社会において「子ども」はどんな存在になっているのでしょうか。子どもに関する知見を統合する「児童学」を振り返り、親・保育士・祖父母によるアロマザリングを検討します。そして、育児期を乗り越えるワーク・ライフ・バランスの国内比較（北陸・大都市）・国際比較研究（日本・オランダ・イギリス）を紹介し、女性のキャリア形成と家族形成について、一緒に考えてみたいと思います。

▶講師紹介  
ロンドン大学教育研究所博士課程修了（Ph.D.）、  
主著：イギリスのいい子 日本のいい子、  
ワーク・ライフ・バランスと乳幼児を持つ  
父母の育児行動と育児感情 - 日本とオ  
ランダの比較 -

開講日時

6月6日（木）10：20～11：50

### あなたの教員免許状を活かしてみませんか？

鎌倉女子大学教職センター長 福田 敏人

昨今、学校や教員をめぐる仕組みが変化しつつあります。令和4年7月には教員免許更新制が廃止され、教員の養成・採用についても議論がなされています。こうした動向を踏まえ、潜在的な教員人材の確保等について現状をお伝えします。また、教員免許状の有効性等について、「もう2度と教壇に立てないのか?」、「何か貢献できることはないか?」といった具体的な疑問にもお答えします。

▶講師紹介  
神奈川県教育委員会教育局で教職員人事  
等を経験。2020年3月神奈川県立多摩  
高等学校長を最後に退職。同年4月鎌倉  
女子大学准教授（～現在）。2022年4  
月から現職。

開講日時

6月20日（木）14：20～15：50

### 学校におけるICT利活用の現在と未来

鎌倉女子大学准教授 杉浦 学

学校におけるICT（情報通信技術）は、ICT教育の内容から機材や設備にいたるまで、刻々と変化しています。本講座では「小学校のプログラミング教育」「GIGAスクール構想」「デジタル・シティズンシップ教育」「生成AIと教育」「情報入試」など、学校におけるICTに関する最近の変化を解説し、現状と課題を整理します。また、これからの学校とICTの関係について考えます。

▶講師紹介  
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究  
科後期博士課程修了。博士（政策・メ  
ディア）。専門はプログラミング教育を  
はじめとした情報教育、教育学習支援情  
報システム。

開講日時

7月11日（木）14：20～15：50

【備考】○ お好きな回にご参加いただけます。定員：100名、開講日・時間にご留意ください。  
○ 後期も引き続き3テーマの開講を予定しています。

### ■□■ おしらせ ■□■

生涯学習センターでは、鎌倉市社会福祉協議会・鎌倉市教養センター「一般教養講座・夏期講座」の開催に協力しています。講座の詳細は同センターから、6月に広報かまくら等を通じ発表されます。（参加条件あり：鎌倉市在住・60歳以上の市民）

鎌倉女子大学 生涯学習センター

〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3  
☎ 0467-44-2287

## Aコース

## 日本精神史講座：「日本人の心」

鎌倉女子大学教授 飯田 篤 司

グローバル化が不可避の現実となった現在、「日本人」について語ることはどのような意味があるのでしょうか。この講座では、日本人の宗教観・倫理観・美意識・死生観などについて考えながら、ふだんあまり気にしていない日本人の考え方や感じ方を理解していきたいと思っております。今回の講座では「日本人とは誰か」「日本人は日本人についていかに語ってきたか」「日本人は神仏など超越的存在にいかに向き合ってきたか」という問題に焦点を当てていく予定です。

▶講師紹介  
東京大学人文社会系研究科大学院博士課程修了。博士（文学）。専攻は宗教思想、分析哲学、生命倫理学。大学では主に倫理学、宗教学、社会学などを担当。



開講日時

① 5月15日 ② 6月12日 ③ 7月10日（水曜日） 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Bコース

## 建築学講座：図から読み解く日本建築（3）



東京家政学院大学客員教授 松崎 照 明

『図解 はじめての日本建築』（丸善）をテキストに、日本建築の特徴を現代から廻り寺院、神社、住宅まで、図によってわかりやすく解説します。第三回目は、住宅建築（寝殿造、書院造、茶室、数寄屋造）と庭について、必見の実例を挙げながらお話しします。

口テキスト：『図解 はじめての日本建築』（丸善）2,000円（+税）

▶講師紹介  
博士（工学）。専門は日本建築意匠学。一級建築士。横浜国立大学、明治大学大学院非常勤講師。



開講日時

① 5月17日 ② 6月7日 ③ 7月19日（金曜日） 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Cコース

## 世界宗教史講座：聖書が伝える3つの重要な言葉

東京大学名誉教授 市川 裕

ユダヤ教とキリスト教は同一の聖書を共有しています。キリスト教では「旧約聖書」と呼ばれるのに対して、ユダヤ教では、「ヘブライ語聖書」とか「タナハ」と呼ばれています。同じ内容のはずですが、果たしてどこまで同じなのでしょう。講義では、両宗教に共通する3つの重要な言葉を取り上げて、それぞれの宗教でどう理解され、実際の礼拝にどう生かされているのかなどという問いを、聖書のテキストに戻って、そしてイエス時代の歴史に戻って、じっくり考えてみたいと思います。3つの言葉とは、十戒、隣人愛、契約の血です。この順で扱います。

▶講師紹介  
1953年生。法学部卒業後イエス時代のユダヤ教を学ぶため文学系大学院を経てエルサレムへ3年間留学。筑波大学を経て東大文学部で教鞭をとる。主著『ユダヤ教の精神構造』（東京大学出版会）



開講日時

① 5月27日 ② 6月24日 ③ 7月29日（月曜日） 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Dコース

## 生活実践講座：身近な法律問題を考える

鎌倉女子大学准教授 千々松 愛 子

私たちの社会生活で起こる様々な出来事は法律と密接にかかわっています。この講座では、日常生活の多くの場面で適用されるルールである民法を中心に、成人年齢の引き下げがもたらす諸問題、相続についての変更点等、近年改正された項目を、身近な法律問題として解説します。また、自然災害の多い日本における災害時の法的問題について、リーガル・ニーズという視点から見ていきます。

▶講師紹介  
博士（法学）一橋大学。専門は商法（保険契約法）。労災認定と保険法の関係や、法教育についての研究も行っている。



開講日時

① 5月21日 ② 6月18日 ③ 7月23日（火曜日） 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

…指定テキストあり

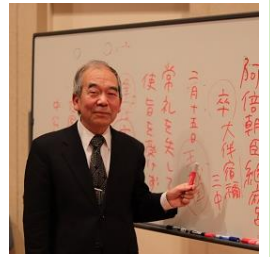
## Eコース

## 日本文学講座：『万葉集』藤原氏の歌々

埼玉大学名誉教授 山 野 清二郎

平安朝の政治・文化を牛耳った藤原氏は、すでに「万葉」の奈良時代からその存在を明らかにしていました。『万葉集』と言えば挙がる氏族名は大伴氏が普通ですが、藤原氏の面々も鎌足以下女性も含め、一群の歌作品を遺しています。が、漢詩人としての藤原氏の名は聞くものの、万葉歌人として名を馳せた人物はあまり知られていません。実態は如何。集中に載る歌々を逐一採り上げ、藤原氏が当時の歌の世界にどう関わりあっていたのかを探ってみることにします。歌が巻々に散らばるため、テキストはプリントを用意します。

▶講師紹介  
東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の中の川越』他。



開講日時

① 5月13日 ② 6月10日 ③ 7月8日 (月曜日) 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Fコース

## 文化学講座：中国の書 - 漢字文化を考える - (1)

鎌倉女子大学短期大学部教授 杉 山 勇 人

漢字は、ことばを書き表す記号としてだけではなく、その「書きぶり」で表現を伝えることができます。東アジアの漢字文化は、日本文化の形成にも重要な役割を果たしています。この講座では、中国書道史をたどりながら、漢字文化と書の芸術性をわかりやすく解説します。(書を習ったことがないという方でも全く問題ありません)今回は、漢字の起源から、殷~秦代(甲骨文・金文・大篆・小篆など)を扱います。象形文字段階から秦の文字統一まで、篆書体を中心とする初期の漢字文化を見ていきたいと思ひます。

▶講師紹介  
東京学芸大学大学院修了。博士(教育学)。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。



開講日時

① 5月20日 ② 6月17日 ③ 7月22日 (月曜日) 10:20~11:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Gコース

## 音楽芸術講座：目と耳で楽しむクラシック音楽

鎌倉女子大学教授 渡 辺 宏 章

今回から新たに「目と耳で楽しむクラシック音楽」というタイトルで開講します。楽曲の様式や作曲家の生涯など、音楽の多面的な要素にスポットをあてながら作品を鑑賞していきます。今回は特に「ピアノ協奏曲」を取り上げる予定です。協奏曲(コンチェルト)は、主役の楽器とそれを包み込むオーケストラによって、壮大な物語が繰り広げられます。楽器の奏法などにもふれながら、クラシック音楽の魅力に迫っていきます。

▶講師紹介  
東京藝術大学大学院作曲専攻修了。日本音楽コンクール、宮城道雄記念コンクール等で入賞。スイス政府給費生としてジュネーヴ音楽院に留学。国内外の音楽祭等で作品を発表。



開講日時

① 5月31日 ② 6月28日 ③ 7月26日 (金曜日) 10:20~11:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## Hコース

## 美術講座：西洋から見た日本美術の魅力 - 日本美術と西洋美術の特徴 -

鎌倉女子大学講師 伊 藤 淳

日本の美術は、歴史的には、中国や朝鮮半島からの影響を受け、独特の文化を形成してきました。また明治維新の前後には、西洋的価値観が取り入れられ、新たな表現が展開していきます。この講座では、西洋美術の視点を交えて日本美術の魅力を紹介していきます。初回は、日本と西洋の人物や動物の表現方法、日本の屏風や西洋フレスコ画などに見られる空間の捉え方、浄土信仰の「来迎図」とキリスト教の「最後の審判」における天国・地獄の造形演出などを自由な発想で比較して、楽しみながら鑑賞していきます。

▶講師紹介  
多摩美術大学大学院修了。1997~2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術(特にルネサンス)。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



開講日時

① 5月10日 ② 6月14日 ③ 7月5日 (金曜日) 14:20~15:50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

## 申込み・受講のご案内

### ▶ 申込方法等

#### 1 申込方法

(共通) 申込み受付期限: 4月22日(月)

ホームページ  
(申込みはこちらから)

(1) 「ホームページ」からお申込みの場合(下記またはQRコード参照)  
<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html>



往信ハガキ(表) ・ 返信ハガキ(裏)	
〒247-8512 往信 鎌倉市大船6-1-3 鎌倉女子大学 生涯学習センター	※記入不要 (返信の裏)
返信ハガキ(表) ・ 往信ハガキ(裏)	
〒0000 返信 受講者住所 受講者氏名	①希望コース・講座名 ②郵便番号 住所 氏名・フリガナ ③電話番号 ④性別 ⑤年齢

#### (2) 「往復ハガキ」でのお申込みの場合

- ・往復ハガキ1枚につき、ひとり1コースずつお申し込みください。
- ・「往信ハガキ」に、下記の必要事項をご記入の上、それぞれの申込期間内にお申し込みください。
  - ①希望コース、講座名 ②郵便番号、住所、氏名・フリガナ ③電話番号 ④性別 ⑤年齢
- ・「返信ハガキ」には、返送先となる受講者ご本人の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。講座ごとの『受講のお知らせ』をお送りします。
- ・申込先(問合せ先): 鎌倉女子大学生涯学習センター  
〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3 ☎0467-44-2287

#### 2 受講手続・受講料納付等:

- ・初回入構の際は、受付で『申込み完了画面(プリントしたもの可)』または『受講のお知らせ』をご提示ください。
- ・「受講料(現金のみ)」は、初回受付時にお支払いください。受講料は、プログラムに記載しています。
- ・開場・受付は、講座開始時刻の30分前から行います。
- ・「受講票」は受講時に持参し、各回入場時に「受付」でご提示ください。「受講票」は各自ケースをご用意いただき、構内では常に首からお提げください。
- ・指定テキスト(教科書)(受講料にテキスト代は含まれません。)  
【Bコース】指定テキストを使用しますので、各自ご用意ください。

【名札ケース】



ひもの色は必ず赤でお願いします。

### ▶ 緊急時における取り扱い

#### 1 下記の基準の一つ以上に該当する場合は、原則として別日程にて補講を行います。

- ・気象庁より暴風警報または大雪警報が神奈川県全域または神奈川県東部に発表された場合。
- ・JR鎌倉・大船駅を発着する東海道本線(東京-小田原間)、横須賀線(東京-逗子間)および京浜東北線・根岸線(東京-大船間)の3路線が全部または一部不通になった場合。  
※ただし、事故等によりダイヤが乱れている場合は、運行しているとみなし、休講措置はとりません。

#### 2 休講の解除

- ・午前 6:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、平常通り講義を行います。
- ・午前 10:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、正午 0:00以降の講義は平常通り行います。

#### 3 その他

- ・気象状況や地震等により交通機関の乱れが予想され、講座の実施に支障をきたすと判断される場合は、上記の基準に関わらず臨時閉場措置を取る場合があります。
- ・休講や補講等に関する緊急時の情報についてはホームページ(上記)で周知いたします。
- ・電話での個別連絡はいたしません。補講については後日ハガキで連絡します。

### ▶ 注意事項

- ★ 受講票は他人に譲渡、および貸与できません。受講者ご本人のみ有効です。
- ★ 館内での飲食はご遠慮ください。敷地内は全域禁煙です。
- ★ 講座の録音・録画・撮影及び資料の複製・再配布・SNS等への転載はお断りします。
- ★ 自動車・バイク・自転車等車両での来校はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。
- ★ 安全にご受講いただくため、ご自身の健康状態には充分ご留意ください。体調不良時は受講をお控えください。また不慮の事故、盗難には本学は責任を負いかねます。
- ★ 講座の進行を妨げる行為や迷惑行為があった場合には受講をお断りすることがあります。
- ★ このプログラムに掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁止します。
- ★ 受講に際して取得した個人情報については、当公開講座運営以外の目的には使用しません。
- ★ 予期せぬ事態が発生した場合、開講の再検討や開講方法の変更を行うことがあります。
- ★ このプログラムの掲載内容は、2024年4月4日現在のものです。

会場: 鎌倉女子大学 大船キャンパス  
視聴覚ホール(図書館棟1階)

JR「大船駅」下車、東口または笠間口から徒歩8分。

申込・問合せ: 鎌倉女子大学生涯学習センター  
〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3  
☎0467-44-2287

